広島県の Hiroshima Map
一次産業や伝統工芸と発展

広島県にはカキやレモンをはじめとする農林水産物や、
昔から続く伝統工芸がたくさんあり、
新しい技術やアイデアを取り入れて発展しています。

広島県
人口 269万2560人
（2025年12月1日現在）

TOPICS 1 全国シェアの高い農産物

- レモン・ネーブルオレンジ 全国1位
- わけぎ 全国1位
- 鶏卵 全国6位

出典：広島県の農林水産業（2025年4月）

スマート農業

スマート農業・企業参入なども活発。AI、ロボット、センサーなどを用いてアスパラ、トマト、ブドウなどの農家がスマート農業にチャレンジしているほか、ハンバーガーチェーンのレタス生産や飲料メーカーのレモン栽培など県外大手企業とも連携。

企業例 モスファームすずなり、vegeta

ひろしまseedbox（ひろしま型スマート農業推進事業）の実施

START UP企業 ナオライ

日本酒を蒸留する独自技術を活用し、和酒「浄酎」を開発。縮小する日本酒業界の再建に取り組む。

TOPICS 2 日本酒

明治時代に三浦仙三郎が生み出した「軟水醸造法」と国内初の動力精米機の開発で、広島の西条は日本三大酒どころの一つに発展。酒米作りから日本酒製造まで県内で行う。

県北酒米（酒造好適米：広系酒45号）の育成

サタケ 米の磨き方で日本酒の酒質が変わる最先端技術「真吟精米」機械の開発

TOPICS 3 漁業

牡蠣 全国1位

START UP企業 ウーオ

デジタルを活用して日本の魚の新しい流通の仕組み作りに取り組む。

TOPICS 5 備後絣（かすり）

約170年前に富田久三郎が創案。最盛期は全国絣生産量の70%を占め、日本三大絣の一つに。現在はデニム生産に発展している。

企業例 カイハラ
篠原テキスタイル

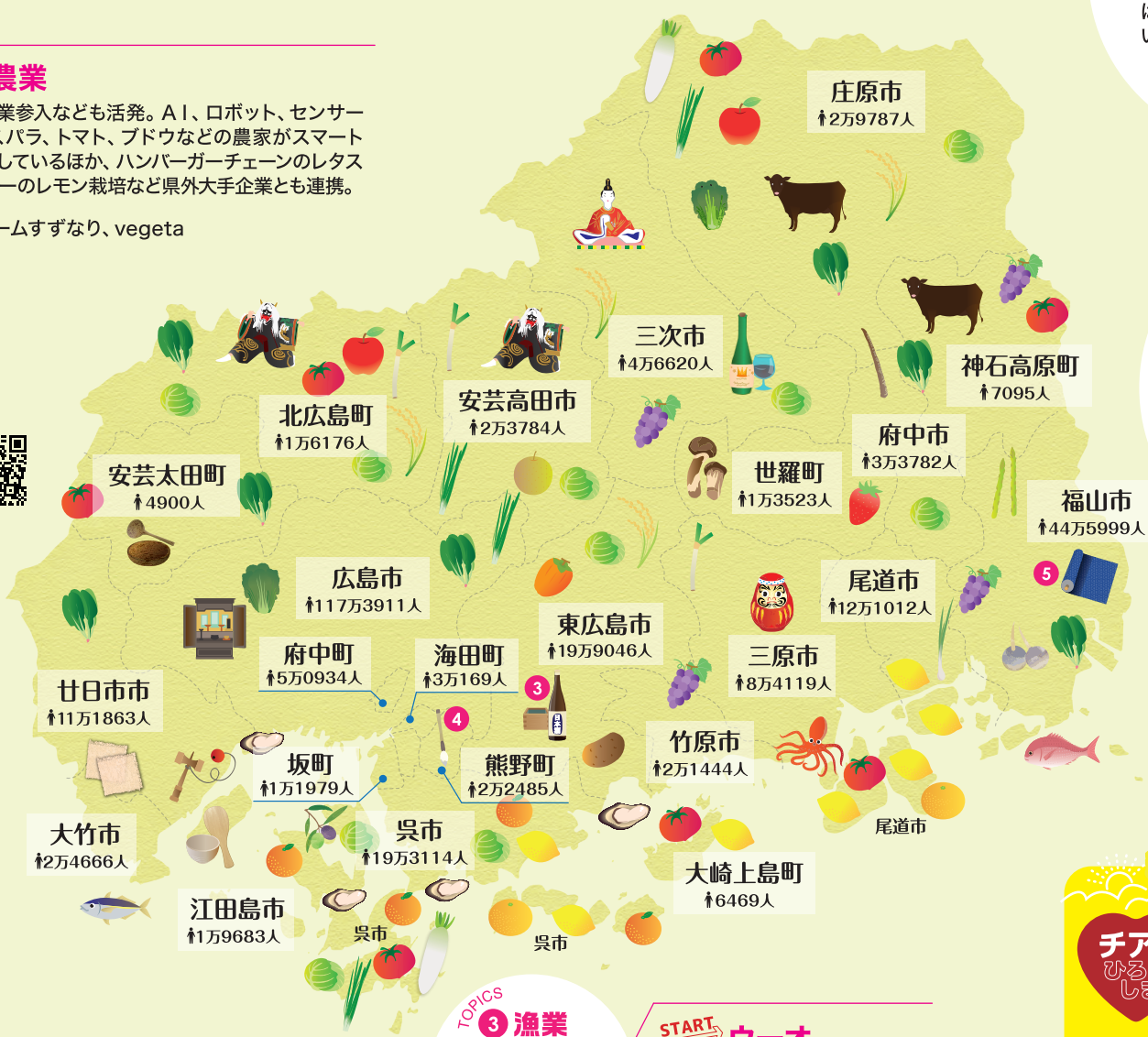


TOPICS 4 熊野筆

江戸末期、奈良地方から筆や墨を仕入れ行商したのが始まり。熊野筆事業協同組合の組合員は76会員（2025年6月現在）。また、現在は化粧筆に発展し、全国一のシェアを誇る。

企業例 白鳳堂、晃祐堂





このほかの農林水産物・伝統工芸はこちらからチェック！

チア！ひろしま 広島県産 応援登録制度

BUYひろしま